

2011年

めだかと生きもの

メダカ



8/6 7月よりこれがたけど、いろいろなしづいがれた。7月と8月よりメダカが大きくなっていました。少し死んでしまったんですけど、生きていってうれしいです。また死んでしまったんですけど、生きていってほしいです。

8/2 水鳥公園で、水鳥公園学習会をしました。水鳥公園のメダカ池には、いろいろなしづいの生き物がいることが分かりました。ぼくは、メダカとかいろいろとったけど、みんなは、いっぱいとったので、すごいと思いました。また生きたいです。

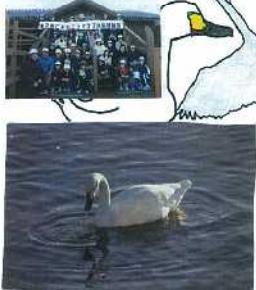
生きもの
生態系
学習

中海食べもの探検



8/6 中海でも食べるものを探検
みじのコライヤかんじはんやエビのからあけやいろいろつくりました。あけたとさじと7もすするからあてもつをあたるとさかでありますかなかつてつるつるあとに食べたからとてもおいしかったです。

水鳥観察会



1/6 朝早くから米子水鳥公園に行き水鳥観察会をしました。世界中でも少しあるクロリララサギも見つけられたし、ハクチョウがびいた所も見えたのでよかったです。また行きたいです。

・エコツアーハーいろいろな生き物で楽しめたので来年もいきたかったと感じた。(大石)
年々かんぐらがいる、うなごをしてたかがた。
朝のメダカが泳いでいるメダカは少しがたひどい魚が泳いでいました。(清間)
メダカを見かけるのは必ずかじりで、どのほかくさんだった。
メダカ(ひせ)がつたうれしからまた行くたいですね(木原)
メダカを取ったり水族館に行くたりして楽しめたので
来年も入りたいです。(寺井)

水鳥公園 学習会



中海体験フルーツバス 中海環境フェア

8/6 中海体験フルーツバス 中海環境フェア
フルーツバスは楽しめたけど、風が強かったから、まらしだとひきました。風が強いため、安全運転しないといけないです。できるだけ安全運転しないといけます。



ホタル観察会

8/6 お兄ちゃんとお母さんとバスで行った。ついでに田舎からまた日がされて、ホタルがでてました。ホタルがいてまた山の近くにおいでたらホタルをとてお母さんがかづでとった。バスにモヒタとちこにホタルをはねしてあります。バスが止まっています。



メンバー

リーダー 寺井 昇平	副リーダー 清間 棱介
---------------	----------------

生田隼規 林原融和

大石真唯子 横川東洋

新潟県立玄道湖
自然館 ゴビウス

9/10 ゴビウスでは、水のうらも見せてもらいました。魚が死んだときにかの魚がいていました。ザリガニをさわると、かわめて大きさが二倍大きえでうれしかったです。お友達と一緒にいました。

日野川 水生生物調査 体験教室

8/4 日野川で水生生物調査をしました。水のきれいさによって、いる生物がちがうということがありました。ながらエビを見つけることができてよかったです。



ゴズ釣り

8/23 ほくそむりさんと一緒にバスをついた。バスを始めたところにゴズをついた。小さいのでリリースしたけど、さすがにさしたからリリースしなかった。ついていた方向に大きい方に大きめのゴズがいると言っていたから向こうに進む。そろそろ15mクラスのゴズがついてうれしかった。その後に小さいゴズがついていた。今日は川はつれて楽しめた。



水鳥公園
前

鳥取 米子

この日エコツアーフルーツバス (平成23年度)
クラフト市
メダカみづつけ
探検

お問い合わせ用
お問い合わせ用

私たちの未来のために^{N.O.1}

～ゴミのない生活に近づくために古代から学ぶ～



家みたきより
広いヨリ



広くて
ある家
二階が
三階だ
!!

☆むきばんだと、古代の生活

日本最大級の弥生時代のムラのあと「斐木晩田遺跡」に行きました。大山のふもとの里山には、500棟以上の建物跡がみかかり、高床倉庫・竪穴住居、骨格竪穴住居合わせて12棟が復元されています。木やわらで作られた家はとても楽しくエコロジーでした。また火おこしの道具を見て実際に体験したいと思い、夏休みには自分で火おこしの道具をつくりました。里山での生活はきれいな山川と、との交流です。ゴミは少なく安全な食べ物で水や空気をよさないエコ生活をおくっていました。



私たちがいまおせわしたこと車。

家庭ゴミの流れ

私たちは自分たちの家庭のゴミが家から収集場へそしてその後どのように処理される最終段階なのか調べに行きました。資源クリーンセンターでは可燃ゴミや生ゴミなどいろいろなゴミを集めています。クリーンセンターには約130tの生ゴミがはいこらされています。クリーンセンターには中国地方最大の蒸気タービン発電設備が設置され、この電力を97%まかはせています。1日工場の老朽化(23年間)による144億円の発電機を新設して114000kWこれらを施設中の電気や電力につなげます。これから私たちは、少しでもどちらかとも言はれる、『ハリません』ことあります。パックなどもつけていたり、いたりものをつけたりして、はりすなどもせつたりにはりしたたりです。



ゴミを横に水で洗うよ
たら水があまり分知
よ。



20日分のゴミが入ったよ!!
へーく!



私たちの飲食アルミ缶
がこんなにはまるかな?



鐵スキ、アサヒ
りんごなどの
物にあまや
てじょよ。



私たちの家が来た
方が回集されてる様子!



我が家が15分
の所にこんなに
あるんだよ
環境施設

ごみをクリップ技術 (建設 23 年間)	クリップ技術	鳥取	市町村
A 未来に残ぐアート	B 日常の活動について		
イオニ日吉津アース クラブ			

私たちの未来のために N^{0.2}

～自然豊かな生命の大地「ラムサール」中海の今とまとめ～

中海の今

中海には毎年、1000羽を超えるコハクチョウや3000羽を超えるマガシなどたくさんの水鳥がやってきます。だけにその中海が汚れていたら、水鳥もやってくうことができません。そこで中海の今を知るために、実際に中海に行き、水質調査をしました。調べた水は、中海の水と、別の水でした。見た目は、別の水の方がきれいに、たけび。結果、中海の水の方がきれいで、びっくりしました。別の水は、山道水にお茶を一滴みただけなのに、すごく汚れるなどを知り、びっくりしました。たった一滴でも、少しうるうりしだけだからと思わぬことが大切なんだと思いました。



中海は貝の宝庫だった？

こどもラムサール全国湿地交流会では中海にいた貝殻のレプリカを作りました。中海の干拓地を作る時に、土砂と一緒にたくさんの貝殻がくみ上げられたそうである交流会2日目は、ゴキ釣りをして、唐あげにして、食べました。今は昔ほどものにならないほど魚貝類が減っています。中海が貝の宝庫だった時代を取り戻したいと思いました。



リユース
Reuse (再利用)
不要品はバザーに。
くり返し使う。

リサイクル
Recycle (再資源化)
資源ゴミを分別し
リサイクル活動に参加！



リユース
Refuse (断捨離)
- 必要以上の
包装をしない。

リデュース
Reduce (減らす)
必要なものの(量)だけ
買入する。

自然と破壊すると
とりもどすには、
大変な努力が必要。
生活をみなめて
みます。



～気づいたこと～
この期間、ゴミをテーマに活動しました。その中で、とくに、ゴミを減らすことには、環境を守ることそれが水守ることにつながっていると思いました。弥生時代の人々は、皿に大きな貝を使ったり、家も木や竹を使って造り、ゴミが出来ない生活送っていました。それから今、私達の生活は、べんりな物を作り、これがゴミが出来てしまい、環境によかない生活となっていました。そこで私達は自分たちに何が出来たかを考えました。私達が出来たことは、給食を残さず食べるごやまたかレッスンをすることで、ゴミが減らせると思います。米市ではよなごみ通信などで米子のゴミについて紹介したりしています。このようなことに関心を持ち、自分たちに出来たことを常に教えてきたいです。未来の私たちの子ども達にも、緑の大山、中海に住む水鳥たちを守ってほしいと思います。

**4R活動に
とり組みます。**

こどもエコクラブ定期誌（平成22年度）	クラブ名 鳥取 都道府県 鳥取	市区町村
環境省の内容（からかに）にそつてください A 来年は続くづくり / B 環境の活動について		



人にも環境にも やさしい町づくり

私たちは泳げる中海をとりもどすためにいろいろなエコ活動をしています。油は川や海を上ごそ大きな原因です。その油を川や海に流さないで有効に活用するヒツジケをしています。つまだれを作り、廃油うそく、キャンドルナイトをしたり環境をアシテでしょくへたりついでます。もう一つは町内の駅前商店街でBDFを作り始めが入った「町民さん」にて支援していることです。

BDFとは
バイオ ディーゼル
Fuelのこと

車の燃料BDF



かんきょう
彦名地区ナビ隊



まぜればゴミ
生かせば資源

「われもこう」の見学

サポートの向井さんとBDFの学習をしました。



①BDF作り手順
1.廃油100㍑を入れる
タンク内温度：60℃
手せき時間：36分
タマー：3分

②アスファルト入り入れる
タンク内温度：60℃
手せき時間：40分
タマー：4分

③お湯コロコロ入れる
キスムスリーブ(1回)三八八
タマ内温度：60℃
手せき時間：12分
タマー：2分

④お湯20㍑入れる
キスムスリーブ(2回)三八八
タマ内温度：80℃
手せき時間：18分
タマー：2分

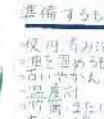
⑤アスファルト入れる
タンク内温度：90℃
手せき時間：16分
タマー：2分

⑥お湯20㍑入れる
タンク内温度：70℃
手せき時間：18分
タマー：2分

⑦アスファルト入れる
タンク内温度：100℃
手せき時間：24分
タマー：24分

→液体アスファルトの完成

廃油うそくを作ろう！



準備するもの

仮内 茶油缶
油を固めらるため資源庫、油、水

温湯用
竹筒 または形成容器

あめのうひも
電球(ニコニコスなど)

ハサミ カッターナイフ
セミクリップ
糊(スミ)

→ 加入
セミクリップをかけて底辺三角形にある

静止部分を壁点にアラ、底面に柄

DEはかくして、火を立てる。

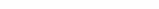
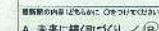
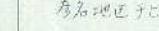
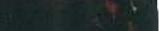
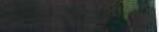
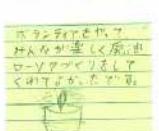
うそくを落葉木灰へ吹く。



方法
①廃油油 400㍑をやかにとり
あたたかく
②80～85℃になったら廃油をひかる
物をあわせる。
(殺したかづけは必ずよいです)
③うそくをしないところでくっついて
火をもたらす
④ゆに、油をもたらす、するみます。



ゆはまち とうごく開ヒトリカシナフア



シニアの方々と交流
する会

こどもエコクラブ新規(平成23年度)

クラブ名

高枝

都道府県

木子

市区町村

彦名地区ミニ環境パトロール隊

新規登録の内容を記入して下さい

A. 未来に繋ぐくづくり / B. 日頃の活動について

大事にしよう

自然是寶物

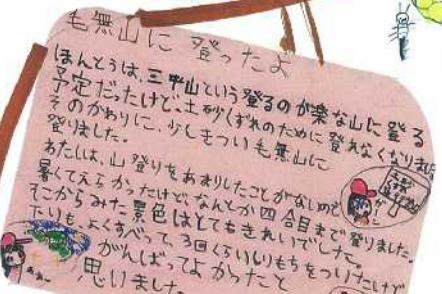


中ノ印 来モ里仲馬公

日曜道公民倉庫で、中海の幸を米半玉里しました。
作付たのは、カニごせん、ゴズエビのからあげなどです。
最初に、ゴズのからあげを作ったけに、ゴズの油がまき
せりたかったので、うさぎもさしちゃうかって、青森県
エビのかす油かけは作るも油かけはねないなど
ユニークといつておしゃれしまくってました。
そして、全部の兄弟王里ができるまでがどうじいは
いたたかえあります。しかし、にあしましを食べたびひる子
をつっさげてなりましたから、めでたしました。でも、でもおしか
たでござる。アーティストとして、みかんやおやじやサトウに
かこちのがれで、また、うなぎに、うなぎに、うなぎに、うなぎに、
うなぎに、うなぎに、うなぎに、うなぎに、うなぎに、うなぎに、うなぎに、



山のぼり
つらいな~。



大山のいとうたきで遊びました。今日は、とてもつめたりがながれゑなれるのが大いでした。たんなんじんがくくるとい、遠くの場所にへおもひながらいきました。けども、一いそかせんじした。あつこいしかったです。



みんなで、海の幸を
育んでいます

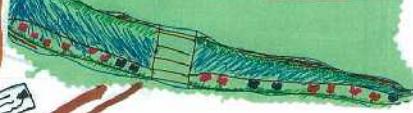


お母さんの作たおでん当
おいじいちゃん



太山の 它と自然

木かがみに会ったことは、
とても大きなかつらがつづいていた。
木かがみは、木の花がたくさんある
木かがみたちが出ていて……



みんなでノックをつまます!



なかなかいいない
きょやさいばいズ！
(三平山の入口にて)

中務政謙	森尾	有菜
安田駿	川上	俊也
木尾香月	川上	直也
	堀	真暢

仲間



よみかえれ 中海の仲間たち

in 2011



ホタル観察会

島根県雲南市にてホタルの観察を行いました。サポートの人が、こんなにきれいなのは、みたことがないに行きました。だいたい10時くらいで行くことができました。



水鳥観察

水鳥公園にハクチョウやサギを見に行きました。コハクチョウやクロツチラサギなどいました。ハクチョウの鳴き声がありましたが、とても趣験になりました。楽しかったです。



中海七珍

明道公民館で中海七珍を調理して食べました。カラカツ、みそしる、カニフリハシ、さしみ、つけなんばんづけなどを作りました。

メニュー

ゴズ→カラアゲ
モロエビ→カラアゲ
シジミ→みそしる
モクスガニ→カニユハシ
セイゴ→さしみ
エノハチ→つけ
赤貝→つけ
ママカリ→なんばんづけ
ユウツリ



中海生物 水質調査学習

私たちのグループは、やす子市のなぎさ公園で、さごと、アサリの個人用を観察しました。ヨリぐらういの大きさが、おもろいから、みんなの参考をしました。中海のそこには、黒いヘドロガタが、213種類のヘドロケイをもつたため、水の中は、さくさくなくなつたから、人が多く見ています。アサリは、4.5cmぐらうい大きさで、30cmだけ、小さいのは、せんぶくによくあります。

中海のある生き物（魚の姿を取り戻すために）



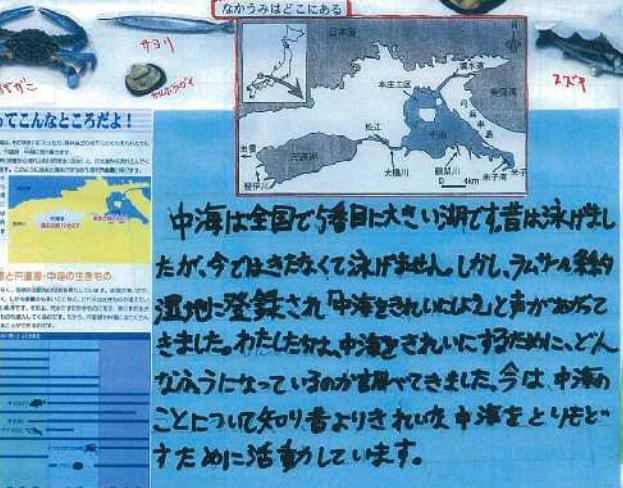
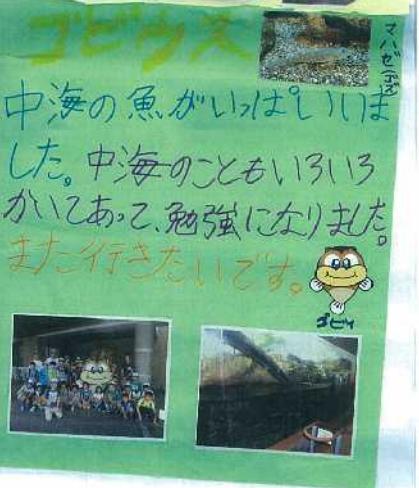
日野川水生生物観察

日野川で、日野川に住んでいる水生生物を観察しに行きました。ピンセットを使つて、小さな生物を観察しました。テナガエビをつかまえました。



加茂川・中海水質調査水生生物学習

かもがわがでいいがじよござれしているかをしらべたり、かもがわの生物を見たりしました。すごくおもしろかったですが、かもがわは中海の流れこんでいるうちの中の川です。よろしくあいを調べたら、中海よりかはかわにくに上流の方が上へれていました。上流にいくにつれて、水が少くなっています。



体馬食クルーズ

舟船にて、いろんな魚や島を見つけた。クイズでは、中海にかんするところがいろいろ分かって、おもしろがきれいじがなかたけど、ヨットにのったら、水しうきがきを缺かた。



私たちは中海探検隊のメンバーです

リーダー 横川幹英(小6)

リーダー 林原向暉(小6)

リーダー 堀 聰文(小5)

岡本紘友(小5)

横川竜輝(小5)

橋口健斗(小5)

藤原健人(小5)

大石直徹(小5)

水村岳伸(小4)

関 真日琉(小4)



ゴズフリ(ゴズは、ハゼ)

ゴズは中海の水路にいる魚だよ。石とかのすきまにかくれていはよ。あと、ゴズフリをするときは、石か、すべりやすいので、きをつなう。

ちなみにもくは、五ひきつれたよ。

ものすごいめめめめがくじくだった。



(石のこころ)

(くじくじく)



鳥取 米子

町村

それ行け中海探検

A 未来に繋ぐづくり
B 日頃の活動について

わかばえこや

地球を守る
アースレンジャー
参上!!



「なま（まど）…
エコとはいろいろな
事があるんだね。
（まど）にでることもあるかな？」

★エコかっこ★ ～その1～

「ぼくたちのまわりのゴミ拾いをしてみたよ！」



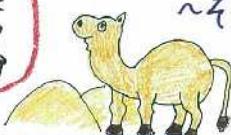
身近なエコ活動として、まずは
保育園の周辺のゴミ拾いを
子どもたちと一緒に取り組みました。
僕たちは、暮らしの地域をきれいにすすり
と頑張りました。保育園周辺のゴミは
たくさんあり、子どもたちも驚いていました。



アスエローと一緒に出発!!



さあ～みんなで
アスピックと一緒に
地球を守るゾー!!
エイエイー!!



～その2～

ととりさわらべましたよ



アスピック
このゴミも
おねがいしま～す!!



すいー、ゴミが
たくさんありました！

こんなにたくさんのゴミを
とったぞ～!!



3歳以上児で鳥取砂丘へ出掛けで
ごみ拾いを行いました。鳥取砂丘へのま
りや、このことへ海の邊までいたたさん
ごみたちに出会い…子どもたちは思わず
わぁ～たくさんあるー!! 全部拾えるのか
な…とつぶやいていました。
その後大人のみを抜きましたが…まだ
まだたくさんありました。なぜかって…
また砂丘に出掛けたいと思うから。



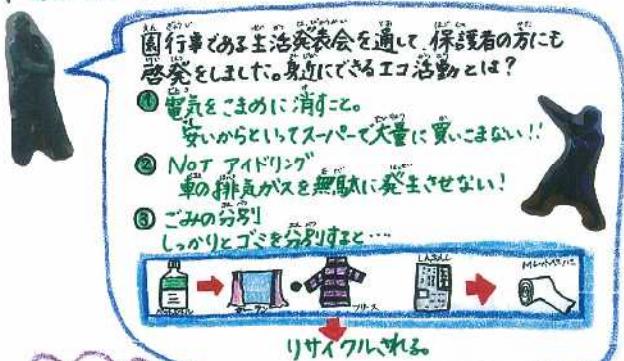
結果

園周辺に比べて
 beaucoup 大きなゴミで
汚れていましたね!!

がっくりしたよ。



～その3～
（まごしゃのかたにもおねがいしたよ）



わかば保育園では、アースレンジャーと一緒に、このようにエコ活動を
取り組んでいるのです。温暖化やオゾン層の破壊などが進んでいる
今、子どもたちの未来が美しい世界に住むようにならなければ。
今後も一生懸命に身边なエコ活動(資源)に取り組んでいかたいと思いま。



こどもエコクラブ会員登録（平成23年版）	クラフト会場	鳥取 鳥取
○サブ会場	都道府県	④区町村

わかば保育園

お問い合わせ窓口：0857-21-0101

●未満に統合づくり ●日曜の活動について